

多様化する世界の中で 平和・自由な精神を育む 広島大学

広島大学長 越智光夫
Mitsuo Ochi

国際ジャーナリスト モーリー・ロバートソンさん
Morley Robertson

日米双方の教育を体験し、海外の大学の姿や学問のありようをよく知る
国際ジャーナリスト、モーリー・ロバートソンさんをお招きして、
広島での思い出やこれからの大学教育の在り方について、ご意見を伺いました。



1952年愛媛県生まれ。1977年広島大学医学部卒業。2007年～2011年、広島大学病院院長を務める。2015年広島大学長に就任。ひざ関節軟骨の3次元自家培養軟骨移植法を開発し、日本発の再生医療として初めて実用化につなげるなど、世界の最先端を走る整形外科医。2004年内閣府の日本学術会議会長賞を受賞。2015年紫綬褒章を受章。広島東洋カープのチームドクターとして30年間にわたり選手を支えている。



1963年、アメリカ人の父親と日本人の母親のもと、ニューヨークで誕生。その後、父親がABCC(原爆傷害調査委員会)に転勤となり、幼稚園から高校までを広島で過ごす。1981年、東京大学とハーバード大学に同時合格。東京大学へ進学するものの、1学期で退学し、同年7月ハーバード大学に入学。1988年、同大学を卒業。現在はフジテレビ「ユアタイム」にニュースコンシェルジュとして出演。国際ジャーナリストからミュージシャンまで、幅広く活躍中。

多様な視点と価値観を
越智 日本は、その在り方についてはどのような考えをお持ちですか。詰め込み型の日本の教育は、効率よくいい成績は取れますが、クリエイティブな能力が伸びないと言われますし、管理された組織の中堅クラスを担う人材養成には向いていないと指摘もされています。モーリー これまでの教育は、優秀な官僚の育成に向いていたといえるかもしれません。僕が中学生だった頃は、トップとして率いていた方たちの中に戦前を体験した人たちがいて、彼らは敗戦で何もない

広島で育まれた忍耐強さ
越智 実は、モーリーさんが1984年に出版した著書「よくひとりとぼっちだった」を読んで、私にとってモーリーさんは、広島で存在していた。子ども時代は、広島で過ごされたそうですが、広島にはどのような印象をお持ちですか。モーリー アメリカでは自然豊かな場所でも暮らしていたので、いろいろなものが詰まっていた。広島は、がとと珍しく感じました。僕が中学校に入学した1975年に、カープがリーグ優勝して、広島中が熱く盛り上がったのを覚えています。越智 カープといえば、ABC C(American Baseball Castality Commission) / 原爆傷害調査委員会)の医師として働いていたお父さまのことも、カープの初優勝に貢献したホプキンス選手が、医学部進学を目指して推薦状をもらいに来られたそうですね。当時、私は広島大学医学部の5年生で、大学の祭の講演をホプキンスさんに頼んで断られた思い出があります。その後、アメリカの学会で整形外科医になったホプキンスさんに偶然出会って、2003年に広島で開催された日本整形外科学会に招待されたことがあるのです。モーリー 僕のお父さまとホプキンスさん、さらには越智学長が、そのような縁でつながっていたのですね。越智 広島では、修道中学校・修道高等学校で学ばれたそうですが、当時の印象に残っていることはありますか。モーリー 広島の方はよく「存じない」といいますが、藩校の流れをくむ修道中学校・修道高等学校は、質実剛健な校風で有名です。特に当時は、スポ根マンガを地獄くうような雰囲気があった。僕も一年かけてどっぷり染まりました。でもそんな校風だからこそ愛着も深く、今でも昨日のこのように、はつきり思い出せます。

状態を知っているからこそ、生きるのが強く豪快で、リスクな決断を下すことができたと思うのです。そんな彼らに導かれるようにして、僕ら子どもたちは、彼らが求める優秀な官僚になるための教育を受けてきた気がします。越智 強いリーダーがいたからこそ、自分が決定権を持つようになった時、自分が何をか決めて責任を取ることに、精神が慣れないのです。モーリー 戦後の日本は、流れ作業やマニュアル化にひたすら効率化を求め、クオリティコントロールに死守したと思います。例えるなら、テンプレートに上手にものを敷き詰めるような作業がどこか教育にも投影されていたのではないのでしょうか。越智 現在、論理的に効率の良さのみの思考には限界があり、STEM(S)科学、IT技術、EII工学、MII医学に加え、美的な要素が必要であると言われていました。モーリーさんがハーバード大学に入学した時、アメリカと日本の間にどのような違いがありましたか。今でも多様性にあふれた環境が、日本には不足していますか。モーリー アメリカでも戦後の1950年代くらいまでは、白人プロテスタントによる一律の価値観が世の中を支配していた時期がありました。それが60年代、70年代になると、異なる価値観も認められるようになった。80年代から90年代の教育現場は多様性といったダイバーシティが尊重されるようになりまし。

越智 そのような多様な視点と価値観を養うために、日本でも小学生くらいからダイバーシティをやっているところがありますが、まず自分自身を疑うことが、ダイバーシティの正しい在り方だと思います。越智 もし、モーリーさんが日本の大学の学長になったら、どのような教育を取り組みますか。モーリー 学長ですか、それは責任重大ですね(笑)。では一日学長の専攻にしたいです。まず文系を融合させてひと続きにして、理系の専攻には文系を、文系の専攻には理系を必須とします。いわゆるディストリビューションですね。学生たちに満遍なくいろいろな知識を吸収してほしいのです。越智 教養科目の中で、すでに実質は広島大学は、10年以内に入ると世界トップ100に入るという目標を掲げる「スーパーグローバル大学

創成支援事業」のタイプA(トップ型)は、大学の二つに選ばれ、さまざまな改革を行っています。広島大学もその一環として、新しい平和科学のミッションとして、多様な価値観を育む自由で平和な国際社会の実現を掲げています。モーリー 僕がハーバード大学で一番刺激を受けたのは、より良いゴールを設定できるならば、今ある価値観をひっくり返してもいいという考え方です。ハーバード大学では研究者一人一人が大変な情熱を持って、学生と水平目線で真剣に対峙していました。越智 情熱を持って水平目線という姿勢には大いに学ぶところがあります。ところで、昨年5月にオバマ氏がアメリカ大統領として初めて広島を訪問しました。モーリーさんは、ジャーナリストとして、どのような思いであの瞬間を迎えられたのですか。モーリー 父親はアメリカ人、しかもABC Cの研究者で、僕自身もアメリカ国籍でした。子どもの頃はそれが壁になりそうなのですが、被爆者の子どもや孫である同級生、あるいはご自身が被爆した

た。東日本大震災と福島原発事故の際に、広島大学は、緊急被災支援チームや放射線の専門家ら延べ1300人を派遣し、現地の人々に寄り添いました。悲しい歴史を乗り越えた広島大学だからこそできる社会貢献で、世界平和に貢献する広島の存在感をもっと示していきたいですね。越智 オバマ氏の来広は、歴史における大きな一歩でした。広島大学は、被爆地に開学した大学として「平和を希求し、チャレンジする国際的教養人」の育成に取り組んでいますが、私も彼のスピーチを聞きながらその思いを新たにしました。

越智 広島大学には1500人の留学生がいて、キャンパスに多文化を内包しています。より以上に、実際に世界へ出て行くことにより、得られるものがあると考えます。短期間のものを含めると年間約800人以上の学生を海外へ積極的に送り出しています。モーリー 世界を見ることは重要ですが、日常というレベルから少し逸脱できる経験の機会をもっと提供できると思います。二度の大きな戦争を経た欧米では、多様なものがぶつかり合う中でさまざまな理想主義が出てきて、一つの思想に偏るということがあまりありません。越智 最後に若者へメッセージをいただけますか。モーリー 本物と言われる人たちに会おうと、それまで見えていなかったガラスの天井が吹き飛ばさるくらい、すごい世界があります。それと同時に自分の描いていた夢が、意外と小さなものだったということに気がきます。これからの若い人たちは、ぜひ「本物」を探し出してほしいですね。がんばってください。

越智 先生も、アメリカ人である僕を温かく受け入れてくれました。しかしアメリカに帰国して核兵器の悲惨さを訴えても、多くのアメリカ人は「どうして」といって聞かずに、自分の思いが通じないという無力感にさいなまれたこともあり、それ以来、オバマ氏が広島に来て、「これは人類にとってありえないことだ」と宣言してくれたのは、僕の中では本当に大きな出来事でした。モーリー 僕がハーバード大学で一番刺激を受けたのは、より良いゴールを設定できるならば、今ある価値観をひっくり返してもいいという考え方です。ハーバード大学では研究者一人一人が大変な情熱を持って、学生と水平目線で真剣に対峙していました。越智 情熱を持って水平目線という姿勢には大いに学ぶところがあります。ところで、昨年5月にオバマ氏がアメリカ大統領として初めて広島を訪問しました。モーリーさんは、ジャーナリストとして、どのような思いであの瞬間を迎えられたのですか。モーリー 父親はアメリカ人、しかもABC Cの研究者で、僕自身もアメリカ国籍でした。子どもの頃はそれが壁になりそうなのですが、被爆者の子どもや孫である同級生、あるいはご自身が被爆した

来春 2018年4月新設(設置計画申請中)
広大に新たな
2つの未来が誕生

広島大学 8月17日(木)/18日(金)
東千田キャンパスは8月18日(金)のみ

オープンキャンパス

■東広島キャンパス / 東広島市鏡山 1-3-2 ■霞キャンパス / 広島市南区霞 1-2-3
■東千田キャンパス / 広島市中区東千田町 1-1-89

オープンキャンパスに関する問い合わせ先
広島大学入学センター TEL: 082-424-6175 FAX: 082-424-6180
E-mail: nyusi-group@office.hiroshima-u.ac.jp Web サイト: https://www.hiroshima-u.ac.jp/oc

情報科学部

ビッグデータと頭脳で世界を創る。

新学部・新学科特設サイト https://www.hiroshima-u.ac.jp/hu_new/

総合科学部 国際共創学科

境界を超える。世界を翔ける。

HIROSHIMA UNIVERSITY

- 建学の精神 自由で平和な一つの大学
- 基本理念 平和を希求する精神 新たな知の創造 豊かな人間性を培う教育 地域社会・国際社会との共存 絶えざる自己変革

■学部	□経済学部	■薬学部	■大学院
□総合科学部	□経済学科	□薬学科	総合科学研究科
□総合科学科	□理学部	□薬科学科	原爆放射線医学研究所
□国際共創学科*	□数学科	□工学部**	文学研究科
	□物理学科	□第一類(機械・輸送・材料・エネルギー系)	教育学研究科
	□人文科学科	□第二類(電気電子・システム情報系)	社会科学研究科
	□生物科学科	□第三類(応用化学・生物工学・化学工学系)	理学研究科
	□地球惑星システム学	□第四類(建設・環境系)	先端物質科学研究科
			医歯薬保健学研究科
□教育学部	□医学部	□生物生産学部	工学研究科
第一類(学校教育系)	□医学科	□生物生産学科	生物医学研究科
第二類(科学文化教育系)	□保健学科	□情報科学部*	先導物質科学研究科
第三類(言語文化教育系)	□歯学部	□情報科学科	医歯薬保健学研究科
第四類(生涯活動教育系)	□歯科学科		工学研究科
第五類(人間形成基礎系)	□口腔健康科学科		生物医学研究科
□法学部			国際協力研究科
□法学科			法務研究科(法科大学院)
			■専攻科
			特別支援教育特別専攻科

*: 2018年4月設置計画申請中
*: 2018年4月改組構想中 (各系は改組後の表記)